

# 健康と安全

(題字 岡田 晃 学長)

## 12. 1995(平成7年) 第2号

(本紙は、本学教職員・学生等の健康管理と安全管理に対する理解、認識を深めるための広報紙です。)

発行：金沢大学健康安全管理者事務連絡会議

お問い合わせ先：庶務部人事課 (64-5036)



### contents

国立大学等における重大災害の概要.....1

### シリーズ 地震特集 その2

●私にできる耐震対策.....3

●我がまちは安全か  
- 金沢市の取り組み - .....4

●本学留学生に  
「地震に自信を」を配布 .....5

●施設部に聞く  
- 本学の地震対策は - .....6

●防災のための備え  
- 備えておこうこれくらい - .....6

成人病 シリーズ-その1 - .....7

成人病と薬草 - 高血圧編 - .....8

健康のための散歩道.....8

冬 - 事故に注意を - .....9

平成7年1月17日阪神・淡路大震災発生 (写真提供 北國新聞社)





# 国立大学等における重大災害の概要

重大災害等による死傷者 過去10年で28名！

国立大学等における過去10年間の重大災害等による教職員、学生の死傷者は、文部省の統計によると表1のとおり28名にのぼっており、そのうち死亡者は20名に達している。死傷者を事故の種類別にみると、爆発事故によるものが7名、転落事故によるものが4名、海中転落、行方不明、飛行機事故、転倒及び酸欠事故によるものが各2名、重量物落下、墜落、交通事故、ガス中毒、溺れ、遭難及び下敷きによるものが各1名となっている。また、昭和60年度から同63年度の4年間の全省庁における死傷者（89名）に占める文部省の死傷者（14名）の割合は約16%であったが、平成元年度から同5年度の5年間の全省庁の死傷者（45名）に占める文部省の死傷者（11名）の割合は約24%であり、若干上昇の傾向にある。

国立大学等における重大災害等の概要（平成元年度以降）については、表2のとおりであり、業務中に起きた災害が多いが、実験中に起きた災害も少なくない。また、人的な被害には至っていないが、火災による災害も毎年のように起きている。

本学においても、これらと同様の災害・事故が起きないという保障はどこにもない。また、予測し得ない災害・事故が起きないとも限らない。そのため、日頃から災害・事故防止のための細心の注意や万全の点検を怠ってはならないし、実際に起きたこれらの災害・事故を教訓として、人命にもかかわる災害・事故の防止に努めることが重要である。

## 災害・事故防止のためには 日頃の注意と点検が重要

表1 重大災害等の件数と死傷者数の推移（過去10年間）

（「平成7年度 安全管理協議会災害状況等資料集」（文部省大臣官房人事課）を参考）

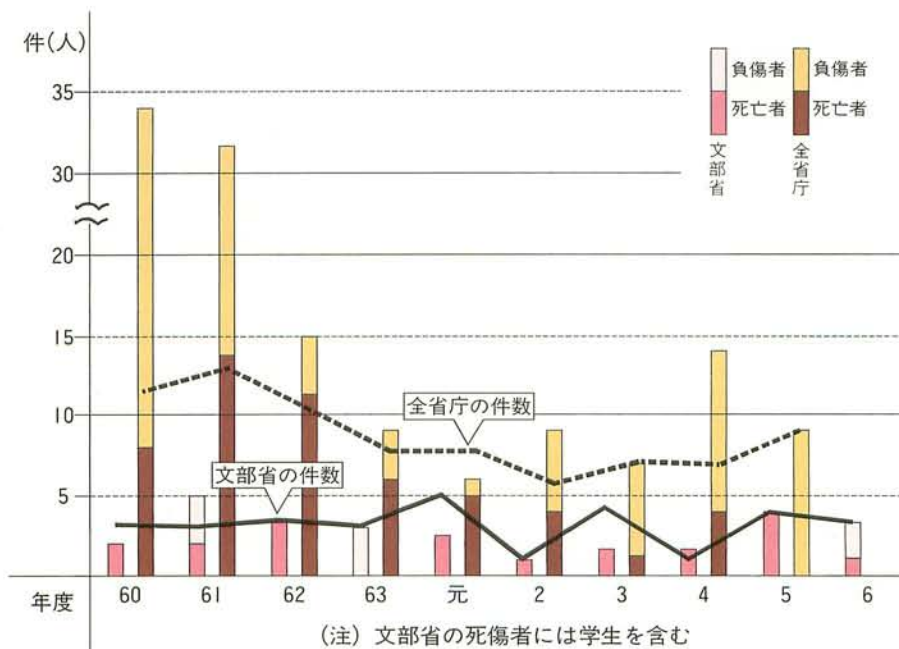




表2 国立大学等における重大災害等の概要（平成元年度以降）

（「平成7年度安全管理協議会災害状況等資料集」（文部省大臣官房人事課）を参考）

年度	機関名	発生年月日	災害等の種類	災害等の概要	死傷者数
元	岩手大学	元. 4. 23	火災	屋外運動場附属施設（体育器具庫）から出火し、同器具庫を全焼した。（原因不明）	—
	京都大学	元. 7. 3	火災	学生集会所として使用されている木造スレート葺き平屋建の建物が不審火により全焼した。	—
	新潟大学 積雪地帯災害 研究センター	元. 8. 8	溺れ	海底地質のサンプリングを行うため、水深約13メートルに潜水中、何らかの事故（何らかの潜水器具の操作ミス等が考えられるが、原因不明）により溺死した。	死亡1名 （教官）
	横浜国立大学 経営学部	元. 9. 1	転倒	防災訓練の打上げ終了後、約3時間にわたって飲酒を伴う懇談を続けていたが、同僚に支えられてトイレに行く途中、被災者がよろけたため、事務室に置いてあった書棚のガラス引戸に頭から突っ込んで転倒した際、右頸動脈・静脈切断による出血多量により死亡した。（被災者は、脚の障害があった。）	死亡1名 （事務官）
	北海道大学 文学部	元. 12. 19	火災	木造下見板張り一部3階建ての研究施設分室から出火（原因不明）し、内部を全焼した。	—
2	京都大学 防災研究所	3. 1. 3	遭難	中華人民共和国東南部山岳氷河調査のため梅里雪山を登頂中、雪崩に巻き込まれ遭難したものと推測される。	死亡1名（教官） ※死亡は認定
3	仙台電波工業 高等専門学校	3. 8. 28	火災	鉄骨造平屋建（プレハブ構造）のクラブ部室から出火（原因不明）し、同部室が全焼した。	—
	大阪大学 基礎工学部	3. 10. 2	爆発事故	実験室で、CVD装置を用いて酸化シリコン膜を堆積する実験中、同装置のモノシランガス供給源であるモノシランガス容器が爆発し、学生2名が死亡した。また、爆発により室内にあった有機溶剤が引火炎上し、火災が発生した。	不慮災害1名 （教官） 死亡2名 （学生）
	広島大学 学校教育学部	3. 11. 11	火災	鉄筋5階建て研究棟の研究室から出火（原因不特定）し、研究室及び廊下が焼失した。	—
	東北大学 農学部	3. 12. 17	火災	鉄筋3階建て研究棟の研究室において、試薬精製の実験中、有機溶媒（ヘキサン）を床に落とし、同液がガストーブの火に引火し、研究室が焼失した。	—
4	北海道大学 工学部	4. 8. 10	酸欠	低温実験室において、多量の液体窒素を急速に酸化させたことにより、室内空気中の酸素濃度の低下を生じ、低酸素濃度空気の吸引による低酸素血症によって2名が死亡した。	死亡2名 （教官1名、 学生1名）
5	※ 東京大学 海洋研究所	5. 2. 20	行方不明	研究航海のため航走中、日常的業務の無線装置の点検を行っている際に行方不明となり、無線室のある甲板への水密扉が開いていたため、予測しえない災害に遭遇したものと推測されたが、捜索したにもかかわらず、平成6年6月1日海上保安庁より死亡認定を通知された。	死亡1名 （技官）
	信州大学 農学部	5. 4. 27	転落事故	施設工学の見学中、高さ1.5mのコンクリート天端から誤って落下し、頸椎骨折により死亡した。	死亡1名 （教官）
	宇都宮大学 教育学部	5. 12. 24	転倒	空き缶等を回収する清掃作業中、階段付近に散乱する空き缶を拾い集めていたところ、階段を踏み外し転倒、この際、頭部を階段踊り場壁面に打ち、死亡した。	死亡1名 （非常勤）
	九州大学 農学部	6. 1. 21	下敷	パワーショベルで林道の支障木の撤去作業を行っている最中、ワイヤーで固定した支障木が岩に引っかかったためパワーショベルが横転、下敷きとなり胸部圧迫により死亡した。	死亡1名 （技官）
6	島根大学 理学部	6. 10. 1	爆発事故	大学院生が修士論文作成のため行っていた化学実験で、純粋なシクロペンタジエンエポキシドを得るため、溶液を加熱していたところ、同溶液中に何らかの理由で残留していた過酢酸（沸点はなく、110°C以上で爆発する。）が爆発し、吹き飛んだ実験器具のガラス片により学生2名が負傷した。	負傷2名 （学生）
	一橋大学 小平分校	6. 10. 17	火災	柔剣道場1階北側から出火（原因は放火と判断）し、木造2階建延べ478平方メートルのうち30平方メートル及び壁体等60平方メートルが燃えた。	—
	北海道大学 水産学部	6. 11. 26	海中転落	実習航海のため航海中、右舷側開口部舷門蓋を外す作業をしており、最後の3枚目の蓋を外した際、蓋を持ったまま船外に傾いて海中に転落した。	死亡1名 （教官） ※死亡は認定

※事務処理上、平成5年度の災害として処理している。



# シリーズ 地震特集 その2

## 私にできる耐震対策

工学部 教授 北浦 勝

**先**の阪神・淡路大震災では6千人の方が亡くなり、4万人が負傷した。損壊・倒壊家屋は21万棟に上る。神戸大学では2人の教職員と39人の学生が亡くなり、39人の教職員と517人の学生が重軽傷を負った。私はたまたま地震当日から大阪で始まる日米都市防災会議に参加のため、関西にいて地震に遭い、その激しさに驚いたが、神戸の揺れは尋常のものではなかったらしい。もし金沢にあれと同じ強さの地震が来れば・・・角間の新しい校舎はほとんど問題ないと思うが、研究室は滅茶苦茶になるかもしれない。旧き伝統の町並みや金大生の下宿街はどうなるだろうか(写真1)。心配すればきりが無い。一方で大震災の激震地域に住みながら、けがひとつせず助かった人がいる。「グランドピアノの横で寝ていたら、下敷きになった」という話なら分かるが、「落ちてきた梁をピアノが支え、隙間で助かった」ラッキーな人もいて、何が幸いするか分からない。ここでは運の話はさておいて、「一般にはこうすれば、大震災でも助かる可能性が確実に増す」方法を考える。



写真1 こうなると、家具の固定どころではない。

**ま**ず地盤の良いところを選び、見栄えや使い勝手だけでなく、構造にこだわる大工さんに家を建ててもらうこと。家具は作り付けにすること。こんなことは学生にはあまりピンとこないし、そう簡単に判断できることでもないから、将来自分で家を建てるときには心がけること、と言うに止める。自分でできることとなると、家具類の配置、壁への固定、防災グッズの準備になろう。防災グッズごと泥棒にもって行かれた人もあるので、用意するだけではダメで、とられないよう気をつけることも大切である。

写真2  
転倒の本箱と散乱する本



**家**具については、2間ある下宿なら家具は一つの部屋に入れ、寝室には最低限の家具のみを入れるとよい。家具は倒れ(写真2)、台の上のテレビは水平に飛び、天井からつるされている蛍光灯は激しく揺れ、ちぎれ落ちるからである。一間しかない下宿では、冷蔵庫や家具を固定する、倒れにくい方向に寝るなどの工夫をする。固定の方法には例えば、家具をL字型金具やボルトなどで壁やなげし(和室の柱と柱の間の上部にある横木)、床に固定するなどがある。家具と天井の間につっかい棒を入れ、家具を動きにくくするという手もある。それでも絶対大丈夫ということではなく、重力加速度の半分の500ガル(神戸で観測された震度7に相当)までもたせるのは容易でない。しかし震度7の地域は限られている。震度6以下の地域でなら、このような工夫は必ず役に立つ。このほか引き出しの飛び出し(写真3)防止のためにロックする工夫、家具の戸を観音開きから引き戸にする工夫や、テレビ台などの下にキャスター(車輪)をつけ、動くに任せる方法もある。昔の人の工夫は大したもの、鎌倉の大仏さんはコロの上に鎮座在す。キャスター付きの台と同じで、自ずから免震対策となっている。

**神**戸大学附属図書館の調べによると、本が重いほど本箱は倒れる、簡単な転倒止め金具は簡単に引きちぎられる。これらのことは当たり前と言えは当たり前であるが、これを機会に自分の身の回りを見直し、一つでも対策にとりかかっていたきたい。その分、危険は確実に小さくなるから。また、来るかもしれない平成金沢大地震では自分の命を守るとともに、ボランティアとして人の命や生活を守る人にもなってほしい(写真4)。



写真3 引き出しの飛び出し



写真4 サービスの内容を知らせる貼り紙。ボランティアの活躍が目立った。



# 我がまちは安全か

## - 金沢市の取り組み -

### 『金沢市総務課総合防災対策室に聞く』

金沢市の震災時における対策について、金沢市総務課総合防災対策室を訪ね話を伺いました。同対策室は、金沢市の総合的な防災対策を構築するため、総務課内に設置され、今後の活躍が期待されています。

金沢市では、阪神・淡路大震災を教訓に、震災に強いまちづくりを目指し、同対策室を中心に、平成7年度から平成9年度までの3年間で、金沢市における防災環境の把握や被害想定を実施し、地域防災計画「震災対策編」の策定や地区別防災カルテの作成を目指して全力を挙げて取り組んでいます。対策室では、次のようなことをお聞きしました。

### 市民への広報活動

通常の広報活動としては、市民の防災意識の啓発、自主防災組織の育成、防災訓練への参加、家族での話し合い、近隣との連携、自宅での備蓄等について継続的に広報活動を行っています。

地震発生時の広報活動としては、地震が発生した場合、その災害の規模、範囲等の状況から災害対策本部が設置され、県、防災関係機関、報道機関等と緊密な連携をとりながら、防災無線、自主防災組織、広報車両を通じ、正しい情報を正確かつ迅速に提供できる体制になっています。広報の内容としては、①地震情報、津波警報等の広報 ②津波の危険に伴う避難の勧告、指示 ③自主防災組織に対する防災活動の要請 ④被害の状況及びその対応等です。

### 救助活動体制

救助資機材の整備を行うこととしており、ファイバースコープ、生存者探知機、エンジンカッター、チェーンソー、エア式テント、発電機、採暖機、大ハンマー、投光機、応急救護所用救急薬品等を整備し、救助活動体制を強化していきます。



### 火災への対応

阪神・淡路大震災では、水不足による火災被害が多かったことから、防火水槽の整備を行っていく計画であり、現在、市内には772基（公設及び私設）あるが、平成7年度では、さらに10基が整備されることとなっており、また、消防力強化のため、救助工作車や泡原液搬送車など消防車両の充実も計画しています。

### 救急医療体制

災害時における救急医療体制については、現在地域の医師会と協定が結ばれているが、さらに体制の強化に向けて検討中である。また、県とタイアップして、緊急医療システムの構築も進めています。





## 避難場所対策

指定避難場所を全面的に見直し、35カ所の指定から385カ所に指定を拡大しました。（本学関係では、工学部グラウンド、教育学部附属学校及び同附属小中学校跡地が指定を受けています。）

指定避難場所（本学関係）（金沢市地域防災計画による）

校下別	小・中学校	高校・大学	公民館その他	公園・広場
長坂台	金大附属小中学校	金大附属高校		
新  竪			旧金大附属小中学校跡地	
崎  浦		金大工学部		



## 食糧等の備蓄

平成7年度では、被害想定人数を2,000人と仮定し、2日分の食糧等が備蓄されています。主なものは、アルファ米12,000食、粉ミルク100缶、哺乳瓶セット100組、日用品セット800組、毛布2,000枚、紙おむつ大100組、小100組、固形燃料1,000缶、飲料水30,000缶、テント20張、シート500枚、非常用発電機3台、照明設備2基等です。



まだまだお聞きしなかったのですが、時間の都合でこの程度となってしまいました。また、市では、震度4以上の地震が発生した場合には、職員非常配備体制により、第1警戒配備、第2警戒配備、第3警戒配備の3段階に分け、市民の安全確保に対処していくとのことです。その他、金沢市防災会議の改編や情報収集伝達体制の整備、上水道、下水道、ガス施設等のライフラインの確保など都市防災機能の充実についても整備し、避難場所となる学校等の建物診断も行っていくとのことです。（インタビュー担当 庶務部人事課）

## 本学留学生に「地震に自信を」を配布

監修：自治省消防庁震災対策指導室 制作：財団法人消防科学総合センター



金沢市総務課総合防災対策室の好意により、外国人向けの地震の時における行動などをまとめたパンフレットを400部いただき、早速、本学の留学生に配布しました。

このパンフレットは、英語、ハングル語、中国語（北京語）及びポルトガル語の4ヶ国語に訳されており、カットなども使いわかりやすい内容になっています。



## 施設部に聞く

.....本学の地震対策は.....

**Q.** 地震に対して角間キャンパスの建物は安全ですか。

**A.** 主要な建物は原則的に造成の切土上の安定した地盤に建っています。  
基礎は建物総重量に見合った地耐力の所までコンクリート杭を打ち込んでいます。  
上部構造は強震時における安全性、建物機能の継続性を確保するため、十分な強度を持たせています。また、地上4階建て以上の建物については、地震力に対抗するために必要保有水平耐力を建築基準法による値の1.25倍としており、建物の安全性を高めています。

**Q.** アカンサス インターフェースは地震に対して安全ですか。

**A.** 中央連絡橋は歩道橋ですが、最深積雪量（2m）荷重の関係で道路法上の自動車が通行する二等橋で設計しています。（一般の橋は除雪するのが原則です。）  
橋の場合は地震時に橋桁が橋脚から外れる事故が多いのですが、本橋の構造は鋼製三径間連続フィレンディール橋で、136mの長さを一体の合成桁としていますので、落橋することはありません。また橋脚は二本脚として安定した構造とし、橋台はボックスタイプで坐屈に強い構造としています。  
こういう設計をしている橋を歩道橋としているのですから十分安全と言えるでしょう。

## 防災のための備え

### 備えておこうこれくらい

防災用品にはどのようなものがあるのか、市内のデパートを覗いてみました。担当者のお話では、歳末商戦に押されて、一寸目立たないところに置いてあるということでしたが、丁寧に商品を説明していただきました。

例えば、「避難21点セット」の場合、次の品目が、約25リットルの容器に収められています。価格は8,000円前後とのことです。

非常用持出袋	軍手	絆創膏
飲料水運搬バケツ	コンパクトタオル	ガーゼ
缶入カンパン	ポリ袋	三角巾
缶入飲料水	チリ紙	脱脂綿
懐中電灯	缶切り	包帯
ローソク	ハサミ	ロープ
マッチ	ピンセット	レジャーシート

これらは防災用品の一例で、某メーカーのカタログをみると、防煙マスクとか、発電ラジオ、災害用簡易トイレ、入浴システム、救出用具等、その種類の多さに一寸驚きました。

防災用品は市内のデパートや大手スーパー等の家庭用品売場、日用雑貨品売場等で買い求めることができますが、単品で扱っているところが多いとのことでした。（インタビュー担当 庶務部人事課）





# 成人病

シリーズ - その1 -

保健管理センター教授  
中林 肇

## 《はじめに》

日本が先進工業国といわれるようになって既に数十年が過ぎようとしています。この間に日本人の死亡原因の中で、癌などの悪性新生物は増加の一途をたどっています。動脈硬化に伴う障害(動脈硬化症)も多く、中でも心疾患はやはり増加しつづけています。幸い脳血管疾患は減少してきていますが決して少なくありません。(それぞれ死因の第1, 2, 3位を占めている。)従って、動脈硬化症の観点からみて、心・脳血管障害死を合わせると断然に多い死因ということになります。即ち、“人間は、動脈硬化と共に老いそして死ぬ”というわけです。

## 《成人病は動脈硬化を促進する》

高血圧、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症などの成人病群は、動脈硬化症(心筋梗塞、脳梗塞など)を明らかに発症しやすくするのみならず進展しやすくもします。医学用語ではこれらは“危険因子”と呼ばれます。動脈硬化のその他の危険因子としては、(1)年齢、性別(男性)、家族歴(遺伝)と、(2)喫煙、ストレス、アルコール、運動不足、不適切な食生活、肥満などがあります。この中(1)は管理・改善出来ないものでありますが、(2)は出来るものです。そして(2)の内容は、先に述べた成人病群の背景・成因となるものばかりです。

従って、成人病の予防は(2)のそれぞれを除くことにあります。同時にこれは、成人病治療の第一歩でもあります。

## 《日常生活習慣“ライフ・スタイル”の改善は成人病予防・治療の第一歩》

このタイトルはどのように強調されても強調されすぎるといえることはありません。

ところで、成人病の多くは健康に破綻をきたすまで無症状です。このことが前述の(2)の項目を改善・是正しようとする意欲を駆り立てない最大の要因でしょう。これらの要因を克服するための近道は、自分の生活習慣に対する自問であり、成人病についての知識を得ることにあります。このシリーズでは、これらについて順次言及する予定です。

「習慣は、群集心理・虚栄心・権威崇拜と並んで無知の根源であり、この無知が諸悪をもたらす。」(ロジャー・ベイコン)という衝撃的な言葉があります。個人にとっても、社会にとっても大きな損失となる、心・脳・腎の血管系病気の予防の手段が意外に身近なところにあることを知っていただきたいと思います。この点につき、保健管理センターでは、将来ある学生諸君の健康教育に力を注ぎつつあります。また、教職員の方々にも成人病についての知識を是非もっていただきたいと思っています。





## 成人病と薬草

～高血圧編～

薬学部附属薬用植物園の協力で、成人病に効き目のある薬草をいろいろ教えていただきましたので、一度試してみてください。



## オウレン (きんぼうげ科)

学名: *Coptis japonicus* (Thunb.) Makino var. *japonicus*

生薬名: 黄連 (オウレン)

薬用部位: 冬に根茎を掘り上げ、ヒゲ根を焼き去って天日干したものを

用途: のぼせやすく赤ら顔のひとの高血圧、鼻血など上部の出血。

辛いものなどを食すると悪化する腹痛下痢。

細菌性の下痢。

温かいものを食するとしみる口内炎。

備考: 漢方処方では“黄連解毒湯”, “黄連湯”, “三黄瀉心湯”など。

☆当園では春の初めにかわいい小さな白花の群落が通路の両側で見られます。



## ニチニチソウ (きょうちくとう科)

学名: *Vinca roseus* L.

生薬名: 長春花 (チョウシュンカ)

薬用部位: 全草を花の時期に採取し天日で干したものを

用途: コロコロ便や足の裏がほてり喉が乾きやすいタイプの人の高血圧、胃潰瘍、便秘など。

備考: ☆夏頃、当園の中程で、同属植物のツルニチニチソウが紫色の可憐な花をつけているのを見かけます。



## クチナシ (あかね科)

学名: *Gardenia jasminoides* Ellis var. *jasminoides*.

生薬名: 山梔子 (サンシシ)

薬用部位: 秋に紅色に熟した果実を天日で干したものを

用途: のぼせやすく赤ら顔でイライラする人の高血圧。

\* 妊婦、胃腸の冷えやすい人には不適です。

打撲や捻挫には、殻を去った粉末を卵黄と練り合わせ患部に厚く塗布する。そうすると熱が吸収され、痛みがやわらく。

備考: 漢方処方“黄連解毒湯”に配合される。

黄色の染料として栗きんとんやたくあん漬けに使用される。

☆6月中頃から、ジャスミンに似た甘い香りが当園内を漂い、香りを頼りに歩めば、通路の中程右側に純白の花をつけた木にたどり着きます。

## 健康のための散歩道

ストレスの時代と言われる昨今、精神的に健康であるためには、他の人との関係の持ち方は大切です。人間関係のストレスというのは精神的な健康にとっても大きな影響力をもっているからです。交流分析で言う「I am OK, You are OK」の考え方が役に立つでしょう。これは「私もよい、あなたもよい」という自己肯定・他者肯定のあり方です。何でも自分が正しいと固執するのは間違いですが（私は良い、あなたは悪い）、自分の思いを抑えて他人の期待にこたえようとしすぎるのも間違いです（あなたは良い、私は悪い）。自分も他人も大切にすることが良い人間関係の秘訣です。あなたはどうか。

(保健管理センター 講師 木村敦子)



# 冬



## 一事故に注意を一

本格的な冬を迎えるにあたって、金沢中警察署交通第一課を訪ね、雪道運転の注意について聞きました。そのとき頂いた冊子から、特に注意すべき内容を転載しました。

### 交差点の手前では、しっかり減速

交差点とその付近の路面は特に滑りやすく、追突事故になりがちです。

### 橋やトンネルの手前では、確実に減速



橋の上やトンネル内の路面は、部分的に凍結していることがあり、不意の凍結路面にあわてて、急ハンドルや急ブレーキ操作に陥りがちです。

### 左カーブでは特にスローインを徹底

左カーブでのオーバースピードや急ブレーキは、対向車線へのはみ出しスリップを招き、正面衝突事故を引き起こしかねません。



### 右カーブでは、対向車線への無意識のはみ出しを警戒



右カーブでは、無意識のうちにも道路の中央寄りを走りがちになり、その結果、対向車の出現にあわてて、急ハンドルや急ブレーキ操作をしてスリップを招くことがあります。

### 予想外のわだちや凍結路面に出合っても、急ブレーキ、急ハンドルは禁物

急にハンドルを切ったり、ブレーキを踏んだりすると尻振りスリップ等を招くのです。アクセルを緩める程度でそのまま通過するほうが無難です。



### わだちや凹凸路面の手前では、必ず減速

わだちや凹凸のできた路面に不用意に進入すると、車体に予想外のショックを受け、尻振りスリップやスピンを招きます。



### 下り坂の手前では、確実にシフトダウン



下り坂でブレーキを踏むと、簡単に尻振りスリップが発生します。フットブレーキを多用しないように、あらかじめシフトダウンし、エンジンブレーキを効かせて下ることが大切です。※AT車も2速レンジなどに切り替える

### 街中では、常に中速ギアで走行

減速・停止を頻繁に繰り返す街中では常に、サードあるいはセカンドギアで、より効果的なエンジンブレーキを確保しながら走るのが賢明です。



※AT車も2速レンジなどで走行

### 追い越しや右・左折をする時は、ハンドルとアクセル（ブレーキ）の同時操作をしない

ハンドルとアクセルまたはブレーキの同時操作は、危険な尻振りスリップやスピンにつながります。



(金沢中警察署で入手した資料から引用)

## 運転には細心の注意を！

## 編集後記

- 厳しい冬を迎え皆様いかがお過ごしでしょうか。今年には阪神・淡路大震災やオウム事件など激動の1年でした。本学でも、角間キャンパスへの「総合移転第1期計画事業」の完成、教育学部附属幼稚園、小学校、中学校の移転統合など、大きな節目の1年でした。全学の皆さんにとってはどのような1年だったでしょうか。
- 第2号ではできるだけ紙面を充実させようと、地震に対する金沢市の取り組みについて、金沢市総務課総合防災対策室を訪ねたり、我が家にあってもいいなと思いながらも、なかなか手がでない防災用品で、手頃なものがないか、市内のデパートを見て回ったりもしました。また、角間キャンパスで交通事故が多発している現状から、金沢中警察署交通第一課で積雪時における運転上の注意すべき点なども聞いたりして、皆様にお伝えすることとしました。
- 次号もさらに内容のある紙面作りに頑張りたいと思っておりますので、皆様方のご意見やご協力をよろしくお願いいたします。第2号の発刊にご協力いただきました方々に厚くお礼申し上げます。全学の皆様よいお年をお迎えください。来年もよろしく願いいたします。(編集幹事 川向)